

07 ニーズの整理表（就労継続支援B型）

No	サービス等利用計画で整理された解決すべき課題（本人のニーズ）	初期状態の評価 （利用者の状況・環境の状況）	支援者の気になること・推測できること（事例の強み・可能性）	願いや希望を満たすための具体的な到達目標
	<p>グループホームで一人暮らしに向けた準備をしたい。</p> <p>今は働くことに自信がないのでそのための力をつけたい。</p> <p>困りごとは相談したい。</p> <p>楽しみをみつけない。</p>	<p>知的障害（軽度）障害支援区分3 小学3年生から情緒支援の特別学級に移り、小学6年生の時、軽度の知的障害の判定を受けた。中学からは特別支援学校へ、その後高等部に進学。高等部卒業後、製造部品の工場に就職。面倒見の良い上司のもと安定して働いたが、1年後に上司が変わり、不安を訴えて退職。以後、引きこもりがちな生活をしてきたが、今回、グループホーム「ピアハウス」に入居予定。</p> <p>困っても自ら相談できない。会話はできるが、自分の意思を正確に伝えることは難しい。</p> <p>趣味は昆虫図鑑を見ること。 昆虫の話ができる友達がほしいと思っている。</p>	<p>支援者の気になること・推測できること（事例の強み・可能性）</p> <p>・「3年後を目途に一般就労したいが、今は働くことに自信がない」とのこと。就労意欲はあるが、自信を失っている様子。</p> <p>・「1人でコツコツと集中できる作業が好き」</p> <p>・公共交通機関は練習すれば利用できると思われる。</p> <p>・朝起きるのが苦手ということを自覚している。</p> <p>・「自分のことは自分でできるようになりたい」とのこと。自立したいという気持ちが強い。</p> <p>集団の中での聞き取りや話の理解は困難だが、一対一で丁寧に話をすると安心して話せる様子。</p> <p>中学の頃はよくしゃべる子だった様子。好きなことには集中して取り組むことができる。</p>	<p>○ 自分の得手を知り、できることを増やして、働く自信を取り戻したい</p> <p>○ 遅刻をせずに事業所に通所したい バスを利用したの通所ができるようになる</p> <p>○ 困ったり、不安なことがあれば、すぐに相談できるようになりたい</p> <p>○ 楽しみをみつけない</p>

